

建設業界で活躍する先輩たちに聞きました！

建設業界には「魅力」や「やりがい」があふれてる

縁の下の力持ち！

目に見えないからこそ美しく仕上がる。

仕事の内容を教えてください。

鉄筋工事は、皆さん毎日暑いりして、いる住宅やマンション、学校、ビルなどの建物の骨組みとなる鉄筋を網目状に組み上げる仕事です。

建設に欠かすことのできない重要なパートとなります。

思い出に残っている仕事は何ですか？

入社して初めての現場である愛媛県立中央病院の建設工事です。初めての現場で何をするにも分か

らないことだらけでしたが、先輩の職人さんと一緒に組になつて、一から教えてもらいつつ、簡単な作業から始めていました。

この病院の工事は5年にも及ぶ工期をかけて完成し、その経過を一番近くで見ることができ、ものづくりの楽しさとやりがいを感じることができました。

今の会社のいいところ、自慢できるところは？

社員の皆さんと会社全体の距離感がすごく近くて、何でも話せて相談もできる、仲の良い職場なところです。入社する前は、少し怖いのかなというイメージもありましたが、先輩の皆さんもすごく優しくて、分からぬことを質問したら何でも答えてくれて、仕事に前向きな職人さんが多く、和気あいあいとした雰囲気です。

現在の目標や夢は
何ですか？

工事に必要な鉄筋の長さ、形状、本数等を計算し、図面を作成する拾い出しと言う作業から現場での組み立てまで、一連の作業を全部自分で出来るようになるのが今の目標です。住宅の基礎から始めて、アパート、マンションなど、経験を積み、日々勉強しながらどんどん大きな建物の建設工事にチャレンジしていきたいと思います。



技能者の
お仕事

建設工事の現場で直接ものづくりの作業を行うお仕事です。技能者の仕事の種類は多岐にわたり、それぞれ専門的な技能を有する「ものづくりのスペシャリスト（職人）」として、私たちの生活を支えています。



一つ一つ
真剣に。



建築中の病院施設の壁となる鉄筋を組み立てています！
キレイ・丁寧・美しい仕事を心掛けます。

私たちが組み上げた鉄筋は、建物の壁や柱のコンクリートの中にあり、普段、目にすることはないですが、建物に必要な強度と耐久性を高め、地震などの災害にも負けない、より安全で安心できる建物の

いろいろな作業を経験し、勉強していく中で徐々に一人で仕事を行なうようになり、少しづつ成長できた現場で思い出に残っています。



機械を使って、まっすぐに棒状の鉄筋を加工します。



グルっと1周させて
口の字の形に！

みなさんにメッセージを！

建設業の仕事はやってみてから分かること、知れることがたくさんあるので、その中で自分がやりたい職種を選んで、一番やりがいを感じる仕事を見つけてもらいたいと思います。

未経験の方でも、入職してもののづくりの仕事を経験してみれば、色々な魅力を感じることのできる仕事なので、ぜひ、建設業に入職してもらいたいです。

愛媛の建設 ヒストリア vol.2

先人たちの遺した愛媛の建設物をご紹介します。



愛媛県庁舎本館

1929(昭和4)年に完成し、現役の都道府県庁舎としては3番目に古いものであり、愛媛県に残る数少ない近代洋風建築物です。正面は、当時の庁舎としては珍しい両翼を前面と背面に突出させたH字型平面で構成され、上空から見ると、鳥が翼を広げたような形状をしており、ドーム型の塔屋を有する高い独立性が見られます。ホールには大島産の花崗岩と大理石が敷き詰められ、吹き抜けを貫通する柱に円柱を用いるなど、県政の中心の建物としての威厳をもたせながら、柔らかな雰囲気を出す工夫が施されています。